


受付印		債権者代理人の出頭の下での執行を認める決定申立書
		(この欄に収入印紙500円分を貼ってください。)
収入印紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

〇〇 家庭裁判所 御中 令和 〇 年 〇 月 〇 日	債権者 の記名押印	甲 野 花 子 
----------------------------------	--------------	---

執行官に子の引渡しを実施させる 決定申立事件の表示	令和 〇 年 (家口) 第 〇〇〇〇 号
------------------------------	----------------------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
	戸籍謄本, 住民票	

債権者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ 氏名	コ ウ ノ ハ ナ コ 甲 野 花 子
債務者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ 氏名	コ ウ ノ イ チ ロ ウ 甲 野 一 郎

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申立ての趣旨

債権者の申立てを受けた執行官は、下記の代理人が民事執行法175条1項又は2項に規定する場所に出頭した場合においても、同条に規定する債務者による子 **甲野菊男** の監護を解くために必要な行為をすることができるとの決定を求める。

記

住所 〒 ○○○ - ○○○○
○○県○○市○○町○丁目○番○号
氏名 丙野桃子

申立ての理由(※)

- 1 債権者は令和○○年○○月○○日以降、手術のために○○病院に入院する予定です。いつ退院できるかわかりませんので、当分の間は、債権者は強制執行の現場に出頭することができません。
- 2 代理人である 丙野桃子 は、債権者の母であり、子 甲野菊男 の祖母に当たります。債務者による連れ去りが行われる以前は、代理人は債権者の自宅で子と同居していました。代理人は、子の幼稚園の送り迎えをしており、子も代理人にととてもなついていました。代理人は、子の性格や好みをよく知っており、子をあやすことにも慣れていきますので、代理人さえいれば、子が不安を覚えることはないはずで。
- 3 よって、申立ての趣旨記載の裁判を求めます。

※ ①債権者が強制執行の場所に出頭することができない理由のほか、②代理人と子の関係や、代理人が子に関して持っている知識や経験に照らしてその代理人が債権者の代わりに出頭することが子の利益の保護のために相当であることを具体的に記載してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

(注) この申立書は、利害関係人が閲覧や謄写をしたりする可能性がありますので、その点に御留意のうえ、記載してください。

※ 申立ての理由には、①債権者が強制執行の場所に出頭することができない理由のほか、②代理人と子の関係や、代理人が子に関して持っている知識や経験に照らしてその代理人が債権者の代わりに出頭することが子の利益の保護のために相当であることを具体的に記載してください。